

お手入れの方法

ご使用後は、いつまでも清潔にご使用いただくために必ずその日のうちにお手入れをしてください。

- ご使用前、およびお茶や糖分を含んだものなど、お湯以外のものを入れてご使用になった場合には、充分にお手入れをしてください。においを防ぎ清潔にご使用いただけます。
- 本体は丸洗いでできます。柔らかいスポンジで洗ったあと水洗し、十分に水分をふき取ってください。
- 内びんにはステンレス鋼を使用していますが、水質や不純物などにより、サビのような赤い斑点ができることがあります。このような場合は、クエン酸を約10g加えた熱湯を入れ、約2時間放置後、柔らかいブラシで内面をきれいに洗った後、十分にゆすいでください。
- ポーチつきタイプについているポーチはフキンをお湯にひたし、かたくしぼってふいてください。(丸洗いはしない。)

- ※塩素系漂白剤は使用しないでください。さびたり、穴があく原因になります。
- ※シンナー類、クレンザー、金属たわし、化学ぞうきんなどは使用しないでください。傷やサビ、故障の原因になります。
- ※本体を洗ったあとは、すぐに「水滴」をふき取ってください。「水滴」が残ったままにしておくと、シミや跡がついたりサビが発生し、他のものを汚す原因になります。
- ※製品や部品の煮沸、および食器洗浄機や食器乾燥器などの使用はしないでください。傷やサビ、変形など、故障の原因になります。
- ※お手入れをするときは、柔らかいスポンジ以外は使用しないでください。
- ※他のものと一緒にお手入れするときは、製品に傷がつかないようにご注意ください。

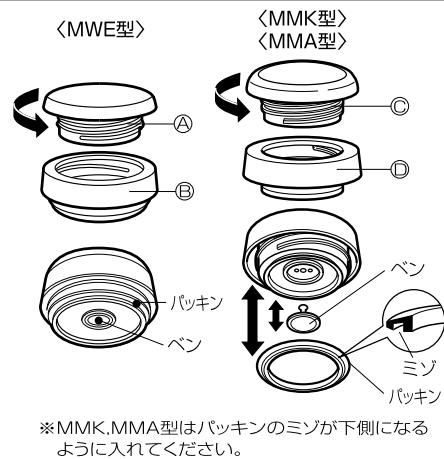
MWE
MMK, MMA

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品が不具合なときは、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーのもよりの支店、営業所へ次のことをお知らせの上、ご相談ください。
①製品名 ②品番 ③製品の状況(できるだけ詳しく)
また、製品に関するご質問などもお気軽にお問合せください。

本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために一部予告なく変更することがあります。

〈せんのお手入れ方法〉

- せんは④の部分に矢印の方向にまわすと④⑤2つの部分に分解できます。⑤⑥も同様に⑤をまわすと2つに分解できます。
- ⑤⑥⑦の部分は、丸洗いでできます。④の部分はお湯を布に含ませてふいてください。丸洗いはしないでください。
- ※お手入れの後、パッキンとベンが確実にセットされているかどうかご確認ください。
- ※せんは消耗品です。1年をめやすにご確認ください。消耗のある場合は、タイガー製品販売店で品名・品番をお確かめのうえ、お買い求めください。



長時間使用しないときは、汚れを充分に落とし充分乾燥させてください。

TIGER
タイガー魔法瓶

③

タイガーステンレスミニボトル 〈サハラマグ〉

品番
MWE-C型
MMK型
MMA型

取扱説明書

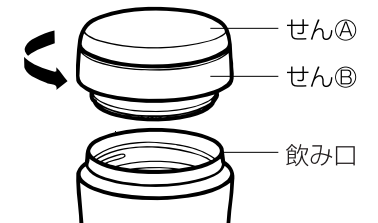
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

ご使用方法

ご使用前に必ず内びん、せん、飲み口(肩口)を洗ってからご使用ください。

1 せんをはずす

- せん④をセットしたまま、せん⑤を回してはずし、飲み口から飲みます。
- ※せん④がかたくてはずしにくいときは下記の方法で行ってください。



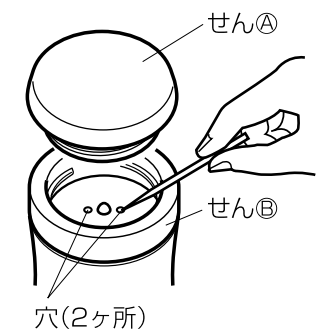
2 お湯(冷水)を入れ、せんをしめる

- あらかじめ少量の熱湯(冷水)を入れ、予熱(予冷)をすると効果的です。
- その後、そのお湯(冷水)を捨て新しいお湯(冷水)を入れてください。
- ポーチつきタイプは、本体をポーチに入れます(上下逆に入れず)。

せん④がかたくてはずしにくいときは

熱い飲み物を入れたため、圧力が上がっています。このような場合は、せん④を取り、せん⑤の中央部の穴につま楊枝等、先が細く、柔らかい棒でつき、圧力を逃がしてください。(このとき蒸気が「シュッ」と抜けるのでご注意ください。)

※金属製の金串等を使用すると、ベンがやぶれる恐れがありますのでご注意ください。



連絡先 **タイガー魔法瓶株式会社** 本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は **お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101
市内通話料金でご利用いただけます。

※携帯電話・PHSとIP電話等(ナビダイヤルを利用できない電話)の方はこちらへ
TEL(06)6906-2121

●受付時間 AM9:00~PM5:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除きます。)

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。
ホームページアドレス <http://www.tiger.jp/>

必ずお守りください

もれたりあふれたりすると、やけどや他のものを汚す原因になります。

乳幼児の手の届くところには置かないでください。また、いたずらには充分にご注意ください。

やけどなどのおそれがあります。

熱いものを入れた場合はやけどのおそれがありますのでご注意ください。

断熱効果により、熱い飲み物を入れても外側は熱くなりません。

せんは確実にしめたあと、製品を傾けたりして、内容物がもれないことをご確認ください。

しめ方が不十分ですと、振動や衝撃などで内容物がもれてやけどをしたり、車内や衣服を汚す原因になります。

電子レンジでの加熱はしないでください。

火花が飛んで故障やけがの原因になります。

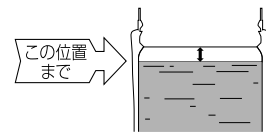
飲料物の保温、保冷以外に使用しないでください。

自動車走行中は使用しないでください。

やけどをしたり車内や衣服を汚す原因になります。また運転者の場合運転への注意が散漫となり非常に危険です。

お湯の量は図の位置まで

入れすぎると、せんを閉めるときにあふれることがあり危険です。



コンロやストーブなど、火気のそばには近づけないでください。

樹脂部の変形、変色の原因になります。

本体の横置きはしないでください。

内容物がもれる原因になります。

本体の底に貼付している保護シートは、絶対にはがさないでください。

はがすと、保温効果が低下するおそれがあります。

次のものは入れないでください。

- ドライアイス、炭酸飲料など
(内圧が上がり、せんが開かなかつたり、内容物が吹き出たり、せんが破損して飛び散るおそれがあります。)
- 牛乳、乳飲料、果汁など
(腐敗、変質の原因また、そのまま長く放置した場合、腐敗、変質によりガスが発生し、本体の内圧が上がり、せんが開かなかつたり、内容物が吹き出たり、せんが破損して飛び散るおそれがあります。)
- みそ汁、スープなど塩分を含んだもの(さびるおそれがあります。)
- お茶の葉、果肉など
(もれる原因になります。)

専用の缶ホルダーで使用する場合は

- あらかじめ強度を確認してからお使いください。強度が充分でないとホルダーがはずれたり破損してやけどをしたり車内や衣服を汚す原因になります。
- 市販の缶ホルダーは据え置き型をお使いください。ウインドーやエアコン吹出口に取り付ける吊り下げ型での使用はホルダーがはずれる場合がありますのでおやめください。

本体を丸洗いした後は、すぐに乾いた布で水分をふき取ってください。

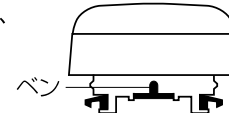
水分をふき取らないと「水滴」の跡が本体に残ったり、サビの発生や他のものを汚すおそれがあります。

せんの煮沸、および食器洗浄機や食器乾燥器などの使用はしないでください。

熱による変形や、もれる原因になります。

ベンを必ずつけた状態で使用してください。

ベンをはずして使用すると、せん内部に内容物が入り、もれる原因になります。



ポーチのベルトやひもを持って振りまわさないでください。(ポーチつきタイプのみ)人や物にあたって、けがや破損のおそれがあります。

ご注意とお願い

ボトルの肩部分に熱いやカンをあてないでください。

転倒してやけどなどのおそれがあります。また傷や変形の原因になります。



倒したり落としたりぶつかけたり、強い衝撃を与えないでください。

表面がへこみ、保温効果が低下したりもれるおそれがあります。

車の缶ホルダーで使用する場合は、一部車種や、市販のホルダーの種類によっては入らないことがあります。

大きな氷を入れる場合は、押し込まず小さくしてから入れてください。

かばんや袋に入れたまま放置しないでください。

周囲の環境(湿度、塩分など)によりサビやにおいが発生することがあります。

シンナー類、クレンザー、金属たわし、化学ぞうきんなどは使用しないでください。傷やサビ、故障の原因になります。

塩素系漂白剤は使用しないでください。

サビたり穴があく原因になります。

熱いお茶を入れて保温した場合、お茶の色が変わることがあります。

内びんにはお湯を入れ、お茶のときはティーバッグなどのご使用をおすすめします。

本体外側が濡れている状態で、ポーチに入れないでください。(ポーチつきタイプのみ)サビやにおいの原因になります。

ポーチが濡れたまま使わないでください。(ポーチつきタイプのみ)衣服などに色がつくおそれがあります。